

ナマステ！無実のゴビンダです。今年も、私のための集会を開いてくださって、本当にありがとうございます。昨年7月の新しい鑑定と、その後の追加鑑定によって、「第三者X」が被害者の遺体や事件の現場に、いろいろなDNA証拠をのこしていることがわかりました。一審無罪の私を逆転有罪にした高裁判決（確定判決）が間違っていたことは、誰の目にも明らかです。だから、裁判所も、もうこれ以上の鑑定は必要ないと言ったのです。それなのに、まだ検察はあきらめず、独自鑑定を行って、何とかして私の有罪証拠を見つけ出そうとしています。いつも言っているように、私は神様に誓って、この事件の犯人ではありません。だから、何をどれだけ調べられても、こわくありません。ただ、こうして無駄な時間がたつのがこわいです。私の帰りを待っているネパールの家族たちとくに年をとったお母さんのことが心配でたまりません。

裁判所は、検察の言うことをきかないで、1日も早く再審開始決定を出してほしいです。

昨年、日本では、3.11大震災と原発事という、とても不幸な出来事がありました。

今でも、おおぜいの日本人が大変な目にあっているのに私のことを忘れずに支援してくださって、本当に感謝しています。

私は無実だから、必ず再審無罪になってネパールに帰ります。

その日までどうぞこれからもよろしくお願いします。

2012年4月8日、横浜刑務所にて  
無実のゴビンダ、プラサド、マイナリ、

